

貴重な記録映像と圧巻の生演奏による新しい「映像の世紀」
大スクリーン×加古隆のピアノ&オーケストラ生演奏



NHKスペシャル

映像の世紀 コンサート

Music by Takashi Kako

加古隆(音楽・ピアノ) 岩村力指揮 東京フィルハーモニー交響楽団

ナレーション: 山根基世



●第1部 映像の始まり ●第2部 第一次世界大戦 ●第3部 ヒトラーの野望 ●第4部 第二次世界大戦
●第5部 冷戦時代 ●第6部 ベトナム戦争、若者たちの反乱 ●第7部 現代の悲劇、未来への希望

|| 演奏曲 || パリは燃えているか 時の刻印 シネマトグラフ はるかなる王宮 神のバツサカリヤ 最後の海戦 未来世紀
大いなるもの東方より マネーは踊る 狂気の影 ザ・サード・ワールド 睡蓮のアトリエ 愛と憎しみの果てに

2016年制作作品 コンサート時間:約2時間(休憩20分含む)

※使用する映像の中には遺体が映っているものがありますが、歴史の実態を記録した映像のためそのまま使用いたします。あらかじめご了承ください。※上記ステージ写真はイメージです。

2020 3/15 15:00 開演 (14:15 開場) すみだ平和祈念音楽祭2020
すみだトリフォニーホール

料金(全席指定・税込)

S席8,800円/A席7,700円/B席5,500円

チケット発売 2019年11月17日(日) 朝10時より

予約・問い合わせ: チケットスペース

03-3234-9999

チケットスペースオンライン

検索

プレイガイド

■トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212 (電話 10:00~18:00)

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com (窓口 11:00~18:00)

■チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:165-328) <http://pia.jp/>

■ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:34569) <http://l-tike.com/> ■イープラス <http://eplus.jp/>

※未就学児入場不可 ※曲目・曲順は変更の場合がございます

※会場の構造上、座席位置によってはスクリーンの一部が見えない場合がございます

※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずチケットスペース(03-3234-9999)までお問い合わせください

主催/企画・制作: エイベックス・クラシックス・インターナショナル

企画協力: NHKエンタープライズ 共催: すみだトリフォニーホール 制作協力: インタースペース

avex classics
international



NHKスペシャル 映像の世紀コンサート

映像、それは人類の記憶。

映像に込められたメッセージは、時に、世界を引き裂き、
底知れない憎悪を生み出しています。
しかし一方で、映像は、時空を超えて、人々をつなぎます。

音楽と映像がとても深いところで一体化して、
見る人、聴く人に迫ってくるこのコンサートは、
感動の力が通常のコンサートや
通常の映像の鑑賞では想像できないほどの力で
みなさんの心に押し寄せてきます。
それが何といっても
最大の見どころ、聴きどころです。
その感動を、ぜひ多くの方々に
体験していただきたいと思います。

——— 加古 隆

映像の世紀コンサート

動く映像が誕生してから100年余り。王朝時代の貴重な映像、第一次、第二次世界大戦、ベトナム戦争、そして現代の悲劇的な出来事や、未来への希望を願う映像など、世界中のカメラマンが、命がけで撮影してきた映像の数々は、決して忘れてはならない、人類が蓄積した莫大な「記憶」です。

「映像の世紀コンサート」では、1995年から1996年にかけて放送された「映像の世紀」と、2015年から2016年にかけて放送された「新・映像の世紀」のために、世界中から収集された莫大な歴史的映像を、加古隆が作曲した名曲の数々に合わせて、コンサートで上映するために、歴史の流れに沿って再編集した特別な映像が使用されます。(2016年制作)

このコンサートでしか見ることのできない貴重な特別映像は、ステージ上に設置された大スクリーンで上映され、テレビとは比較にならない大迫力で、加古隆と大オーケストラが熱演する音楽と一体となって見る者の心にダイレクトに迫ってきます。

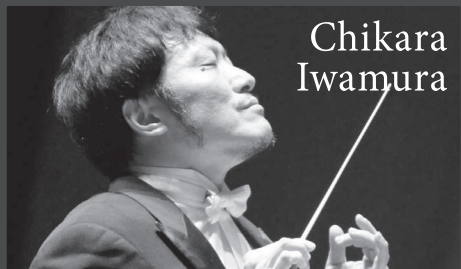
ご覧になった多くの聴衆のみなさんが「今までに経験したことのない深い感動」との感想を残される、このコンサートならではの感動体験を、ぜひあなたも会場で一緒に分かち合ってください。



Takashi
Kako

加古 隆 (作曲家・ピアニスト)

東京藝術大学・大学院作曲研究室修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に進み、オリヴィエ・メシアンに師事。現代音楽の勉強途上、1973年のパリでフリージャズ・ピアニストとしてデビューするという特異な経歴を持つ。76年に最高位の成績で音楽院を卒業。帰国後はオーケストラや様々な分野の作品、映画音楽、ドキュメント映像の作曲も数多く、ピアニストとしての音色の美しさから「ピアノの詩人」とも評される。2016年度(第68回)日本放送協会放送文化賞を受賞。



Chikara
Iwamura

岩村 力 (指揮)

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。マスタープレイヤーズ指揮者コンクール優勝ほか数多くの国際コンクールにて入賞。これまでにハンガリー響、N響等内外のオーケストラを指揮するほか、アルゲリッチの要請によりバドヴァ室内管弦楽団と共演し国際的に活躍。2000-07年NHK交響楽団アシスタントコンダクター。2010年より兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・コンダクター。2015年、兵庫県功労者表彰(文化功労)受賞。



Tokyo
Philharmonic
Orchestra

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本最古の歴史をもつオーケストラ。メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者バッティストーニ、特別客演指揮者ブレトニョフ。自主公演の他、オペラ・バレエ演奏、放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

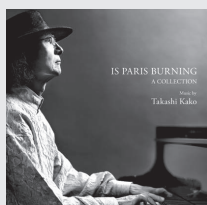
Music by Takashi Kako

音楽：加古隆 好評発売中



新・映像の世紀

オリジナル・サウンドトラック
AVCL-25880 定価¥2,500 (本体価格+税)
パリは燃えているか/神のバツカリア/
未来世紀/愛と憎しみの果てに/
マネーは踊る/時の刻印/黒い霧/
はるかなる王宮/他 全14曲収録



パリは燃えているか = 集成 =

AVCL-25883 定価¥2,000 (本体価格+税)
パリは燃えているか 全16曲収録
(新・映像の世紀 [2015年放送] テーマ)
(映像の世紀 [1995年放送] テーマ)
(ピアノ・ソロ Slow) / 他



新・映像の世紀

オリジナル・サウンドトラック完全版
AVCL-25886~7 (2枚組)
定価¥3,500 (本体価格+税)
パリは燃えているか/時の刻印/
大いなるもの東方より/マネーは踊る/
シネマトグラフ/他 全50曲収録